

2020ZENKO in大阪 7月26日(日) 10時～12時30分

**第1分科会** メイン会場のエルシアター (400名まで入場可能)

# コロナ危機下の反基地平和運動の展望 —軍事費を福祉・医療・教育・暮らしに

パネル・ディスカッション

“盾から鉾へ” ミサイル先制攻撃の敵基地攻撃論

NO!

## 全国の反基地運動の現場からの報告

- ◎沖縄・辺野古新基地建設阻止 キャンプ・シュワブゲート前から 上間芳子さん(沖縄平和市民連絡会)
- ◎沖縄・宮古島 陸自ミサイル基地建設反対 楚南有香子さん(ていだぬふぁ 島の子の平和な未来をつくる会)
- ◎東京・横田米軍基地 基地機能強化との闘い 福本道夫さん(第9次横田基地公害訴訟原告団団長)
- ◎京丹後 米軍Xバンドレーダー基地撤去の闘い 永井友昭さん(京丹後市議/米軍基地建設を憂う宇川有志の会)
- ◎岩国 極東最大の米軍基地拡大との闘い 田村順玄さん(元岩国市議/米軍監視団体リムピース)
- 海外からオンラインで
  - 韓国ソウルリTHAADミサイル配備反対、済州島第2空軍基地建設阻止  
ユ・ミヒさん(代案文化連帯代表/軍縮平和日韓共同行動)

地上迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」配備計画は白紙撤回を勝ち取りました。「防衛は国の専権事項」と市民の声をまともに聞かなかった防衛省がついに市民の闘いで計画を撤回したのです。

コロナ危機の下、2020年の私たちの生活はかつてない状態に追い込まれています。グローバル資本だけが儲かる社会経済システムでは、もう市民は生きていけません。しかし政府は、コロナから国民を守る対策として称して莫大な国家予算を大企業にばら撒いています。これまでから国家予算の最大の無駄の一つが5兆円超の防衛費(軍事費)でした。第2次安倍政権になってこれまでの16倍以上もの予算を使って防衛装備品(戦争兵器)を米国から爆買いしてきました。コロナ危機の下、もうこんなことは止めなければなりません。

全国には、自衛隊や米軍基地の建設や拡大に長年抗い続けてきた市民運動があります。いまこそ、人殺しの戦争のための軍事費を市民生活の福祉、医療、教育などの暮らしに回すよう声を上げて訴えなければなりません。基地建設や基地機能の拡大は、違法工事や杜撰な計画、市民弾圧など悪行が伴って進められています。秋田のイージス配備撤回のように闘えば、市民の力で突破できる道筋ができました。全国の反基地運動を担う市民運動家による現地からその闘いの報告をうけ、コロナ危機下で私たちはどう日本政府の戦争国家路線を止めていくのか、また韓国の反基地平和運動と連帯して東アジアの平和構築をめざしていくのか徹底的な討議をする分科会をめざします。

■お問い合わせ ZENKO全国事務局 西岡信之 携帯090-3970-8772

Eメール n.nishioka02@gmail.com